

も たに

母谷たつりの後援会便り

平成16年(2004年)7月 Vol.16
 発行 母谷たつりを育てる会
 ホームページ <http://www.motani.jp>
 編集 岡田 孝



市政報告

謹 啓

季節はずれの台風が日本に接近するかと思えば連日異常とも思える真夏日が続いております。

北朝鮮による日本人拉致問題では蓮池さんと地村さんのご家族が5月に1年半ぶりの再会を果たしましたが、曾我ひとみさん一家は夫であるジェンキンスさんの問題からその調整に若干手間取り7月9日夜、ジャカルタで感動の再会を果たしました。

報道番組から流れる再会シーンは日本中の皆さんが心から祝福し感動したと思います。

さて、広島市議会は6月3日召集告示がなされ、6月10日から22日までの13日間の日程で定例会が開会されました。

議案は予算案2件、条例案13件、その他の議案6件、専決処分案3件のあわせて24件の議案が上程され、8件の報告が行われましたが、顧問の設置(180万8千円)、都市経営推進調査(300万円)、補助金の見直しにかかる運営費(59万4千円)、広島高速道路の建設費(18億9千250万円)の補正予算案は圧倒的反対多数で否決されました。

特に広島高速道路の建設については5月31日に行われた県・市のトップ会談に議論が集中し、秋葉市長の政治姿勢に多くの議員が疑問を抱き質問に立ちました。この問題は広島西飛行場の有効活用と密接に絡んでおり、この5年間、本会議、常任委員会、特別委員会などで活発に議論されてきており、その結論として「広島西飛行場は広島市にとって重要な



橋りょう方式にすれば滑走路が350m短縮されジェット機が飛べなくなる西飛行場

都市機能である」として秋葉市長は今春の予算特別委員会でその意向を表明し、都市計画決定どおり太田川渡河部の高速道路建設は「トンネル方式」で推進することになっていました。ただし、高速道路全体の見直しプログラムが3月末に間に合わず5月末となることから、それまで今年度分の高速道路建設に係る事業費の18億9千250万円の予算計上は待つて欲しいということになっていました。トップ会談ではその見直し作業が確定し、まさに広島市としてのスタンスを秋葉市長が発表すると思われていたのですが、その工法について「再検討する」というこれまで議会で説明してきた内容と全く違う発言内容となり、担当の道路交通局長は辞任する騒ぎに発展しました。

その結果これまでの経緯とその内容について質問が集中しましたが納得のいく答弁が得られなかったことから議会が紛糾し、2時間に渡って中断しました。

結果的に見直しプログラムが5月末までに確定しなかったことに対する秋葉市長の謝罪で再会したものの議案は否決されました。

その他に否決された議案は2月定例会でも問題になった外部依存主義を改め、

市長自らが汗を掻いて優秀な職員を使いこなすという基本に立ち返り、行政の自助努力が求められました。

このままでは政治決断しなければならぬ重要な問題が何一つ解決できないまま先送りされ、都市の地盤沈下を助長して経済状況と市民生活に重大な影響を与えつづけることとなります。

高速道路整備と広島西飛行場の問題以外にも貨物ヤード跡地の活用作における新球場構想問題、南区出島のメッセ・コンベンション施設用地の問題、広大跡地利用の問題、国道2号西広島バイパスの高架建設促進の問題など都市計画に関わる大きな問題や課題が停滞しています。

今求められているのは秋葉市長の決断と実行であり、強力なリーダーシップが明日の広島に明るい兆しをもたらし、魅力ある都市経営の実現を可能にするものと考えております。

熱さ厳しい折柄、皆様方におかれましてはご自愛され、健康には十分ご留意されますようお願い申し上げます。

謹 白

広島市議会議員 母谷龍典

ご意見 ほしい汗流そう!! いい笑顔つくろう!! 私が直接
 ご要望は 母谷たつりのホットライン あなたの声を聞かせて下さい。ダイレクトメール mokkun@cc22.ne.jp へ
 ご返事します

«i^» í «+» x U «» x q «» x t t, U

¬<i^» Š-

í + “ w +

\wh|OAså Ñå ip
 K“z²h jw\Ætµ£`h+
 “q<+>t b”í<+“•»
 qw•» ÖtÚË^•‡`h{
 \$"àpxz R 11ât® 629
 B•~UC\`‡`hUz7Ùp
 xz-øp+“ U ¾b”Ä,
 Uz‡hýÁ]~ÚçsrpBα
 ýít”B•UC\`z~Šo
 yÚwO^q>™›§X`oM”
 q\~pK“‡b{
 ™q<†¶pSM`M+w™
 ...qw&pB•t§M—nX“t
 R—`oMVhMqßQoM‡
 b{

<+“wpÂ

+š(tU-Q‡b
 (tU+š=pV”hŠzð\
 \$sX`UpV‡b{

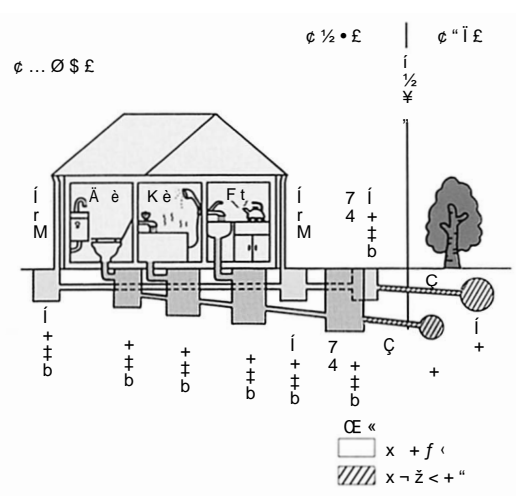
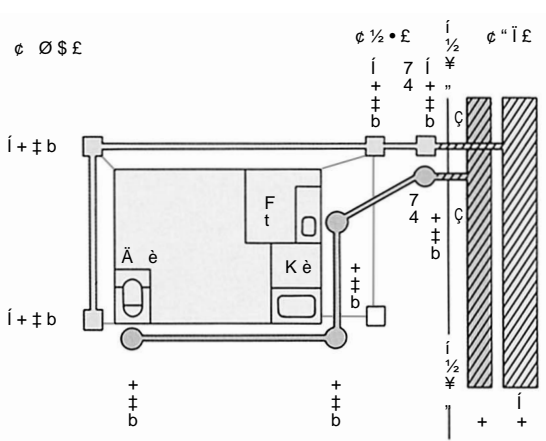
*%w ¥U‘Xs“‡b
 +Uby•Xv•”hŠzË
 α~cwC\•q7›wYsrz
 *% ¥U‘Xs“‡b{

í+›by•X ‡`‡b
 í+›by•X ‡`z +›
 wW‡b{

•,UV•Mts“‡b
 H T’w +•» Ô +›<
 +rgÔpV•Mt`oLvb”
 hŠz’•,UV•Mts“‡b{



<+“wī çüvÜw«£



S & M <+ ›g‡’dsMh
 Štœ
 <+“w&QjË gwhŠtzm
 Ww\qt] →S&M`‡b{
 Ô•;rgèwsM\°Ü E+
 çÄÿµÜ”²”£x~sMp
 Ô•úJXc›v^sMp
 ÔÔ•‡bt°Ü›úosMp
 ÔÄ è¿Ä
 Ö”í”Ž
 Žxv^s
 Mp

< i h m w “ È W Œ ç a ç \$ “ à ’ ³ U p b ’ , è j ø 1 ç ^ q 1 / 6
 & N B J M Ñ P L L V O ! D D O \$ K Q

ç a ç ^ q x ” Ü Ö ” ’ I U U Q X X X D J U Z I J S P T I J N B K Q H J L B J J O E F Y I U N M
 < i h m w “ x ” Ü Ö ” ’ y I U U Q X X X N P U B O J K Q